

プロジェクトマネジメント学会のご案内

<http://www.spm-hq.jp/>



一般社団法人プロジェクトマネジメント学会

The Society of Project Management



会長ご挨拶

本学会は、プロジェクトマネジメントに関わる学理と技術の探求に加え、会員各位の利益に適う活動を求めて参りました。会員各位の研究活動や企業活動の成果を公開する機会を作る春、秋の研究発表大会や国際会議 ProMAC は、多くの会員の皆様にご利用頂き、膨大な成果の蓄積と周知に貢献して参りました。特に ProMAC は、当初よりプロジェクトマネジメント力に関する北米・欧州・アジアの三極バランスを目指して推進され、アジア各地域におけるプロジェクトマネジメントの普及啓発、会員企業の特徴有る活動の周知に貢献し、世界規模での論文のサーキュレーションによって理論面、応用面で高い評価を獲得するに至りました。これらに加え、定期的な学会誌やニュースレターの発行、数多くのセミナー等の開催を通して会員の皆様に提供される情報は有に年間 3,000 ページを超えるボリュームになります。これら膨大な学会発行物は国立国会図書館に納本、保存され、国立情報学研究所が運用する CiNii を通じて広く公開されることで、会員各位の著作物の価値を高め、そのオリジナリティを保護するとともに、プロジェクトマネジメントを広く普及することに役立っています。

本学会は ISO TC258 Portfolio, Program and Project Management の国内審議団体を受託し、国際標準化活動に対して責任ある姿勢を示すと共に、関連国際標準の JIS 化にも積極的に取り組むことで、日本の産業界の国際競争力の獲得に貢献しています。また、世界 60 カ国の PM 団体が加盟する IPMA (International Project Management Association) の会員団体となることで、ProMAC を通じた同団体との協調活動の実現や IPMA が持つ膨大な知的資産の日本語化等によって、会員の皆様に新たなベネフィットの提供を行っています。

学会の力は、会員の皆様の積極的な参画によって与えられます。多くの会員が集まり、議論し、著作物を公開することが器を育て、主役として存在する会員の皆様の価値を高めます。多くの皆様のご理解とご参画をお願い致します。



会長 関 哲朗

2017 年 3 月

概 要

名 称 一般社団法人プロジェクトマネジメント学会(略称:PM 学会)

IPMA(International Project Management Association)会員
ISO TC 258 国内対応審議団体
日本学術会議(SCJ) 協力学術研究団体
経営工学関連学会協議会(FMES) 会員
日本技術者教育認定機構(JABEE) 会員
PMI Registered Education Provider (R.E.P.)

英 文 名 The Society of Project Management (略称:SPM)

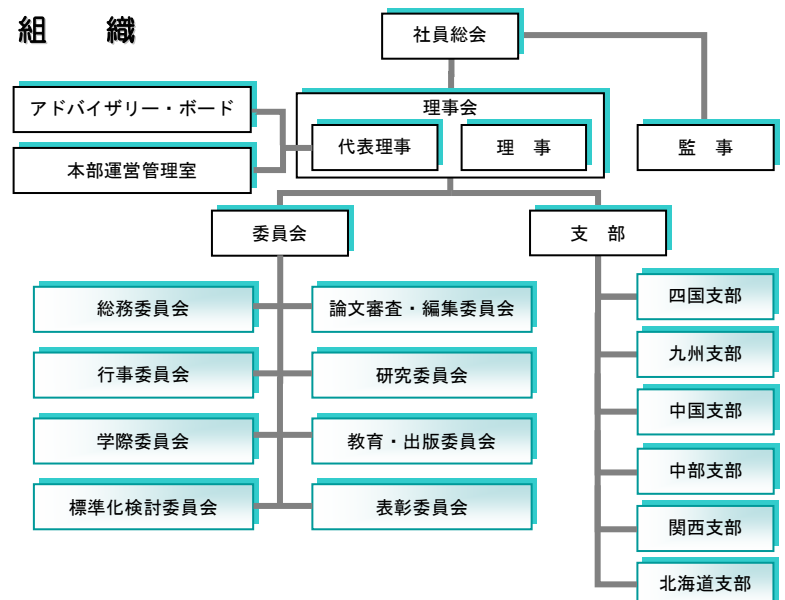
会 長 関 哲朗(文教大学)

ビジョン プロジェクトマネジメントを学問・技術の体系として整備、確立、発展させ、国際社会に寄与する。そのために、広く様々な分野から参画する多数の会員により、常にオープン、中立的、協調的かつ学際的で活発な活動を展開する。これにより、学術的に優れた研究成果、技術および実践面での向上、プロジェクトマネジメントの一層の普及を実現するとともに、企業・産業・社会・経済・学問・文化の発展に貢献し、参画する会員に動機と達成感を与え成長し続ける学会を目指す。

運営方針 プロジェクトマネジメントの定着と更なる発展、そしてプロジェクトマネージャの地位向上に向けて、以下の各方針を掲げ、学会ビジョンに基づく活気のある学会活動を展開いたします。

- 1) プロジェクトマネジメントを通じた社会貢献の実践
- 2) プロジェクトマネージャの地位向上、プロジェクトマネジメントの一層の普及に向けた幅広い議論の場の提供
- 3) 学会の運営基盤の充実

組 織



PM学会の主な活動

1. 機関誌の発行

学会誌およびニュースレター(各6回/年発行):

専門性の高い論文や投稿記事とあわせて、プロジェクトマネジメントの最新動向や多くの適用分野の特集などを加え、わかりやすく解説します。

2. 各種行事の開催

国際会議 : ProMAC(International Conference on Project Management)を主催し、積極的に国際交流の場を提供しています。

研究発表大会 : 春と秋に研究発表大会を開催し、研究発表を中心に特別講演、キーノートなどもあわせて行います。

トワイライトサロン : アフター5を利用して、プロジェクトマネジメントをやさしく解説します。

その他 : 各種シンポジウム、フォーラム、セミナー等を開催し、広くプロジェクトマネジメントに関する情報共有を図ります。

3. 論文審査

投稿論文に対しては、2名以上の査読者の審査意見を基に論文審査・編集委員会が権威ある立場で学術論文または実用上有効な論文としての採否を決定します。PM学会の論文をもとに博士の学位を取得した会員が多数誕生しています。

4. 表彰

優秀な研究論文や解説記事の執筆、様々なフィールドワーク等を通してプロジェクトマネジメントの普及・発展に寄与した会員に対して表彰いたします。

5. 国際的な標準化活動

PM学会は、ISO/TC258の国内審議団体を受託しています。また、総務委員会がTC258国内対応委員会の活動支援を、標準化検討委員会が、会員意見の集約とTC258国内対応委員会への提案を実施し、プロジェクトマネジメントのISO化を積極的に支援しています。

6. 研究活動

研究分野ごとに研究会を設置し、開かれた形で会員の方ならどなたでも参加できる研究活動を展開しています。(最新のPM動向と学会員のニーズに合った研究テーマを選び、研究会を立ち上げていきます。)

7. 教育・出版活動

プロジェクトマネジメントに関する入門書・解説書等の出版を行っています。プロジェクトマネジメントの標準カリキュラムについても体系化を進めています。

8. 支部活動

全国6支部を設け、地域におけるプロジェクトマネジメントの研究・普及を図り、PM人材育成や地域活性化に貢献しています。

※活動内容の詳細は、プロジェクトマネジメント学会ホームページ(<http://www.spm-hq.jp/>)をご参照ください。



ProMAC 2016



2016年度秋季研究発表大会



2016年度秋季研究発表大会
ネットワーキング(広島大会)

入会のご案内

会員には正会員(個人会員)、学生会員(個人会員)、法人会員の3タイプがあります。

詳細は、プロジェクトマネジメント学会ホームページ(<http://www.spm-hq.jp/>)をご参照ください。

皆様のご入会をお待ちしております。

会員になると・・・

学会誌やニュースレター等で各種情報を入手できます。

研究発表大会等の有料イベントが会員割引となります。

会員限定の無料イベントに参加できます。

学会誌への論文及び記事の投稿、大会での発表等で情報発信することができます。

各種イベントへの参加により、PDU等のポイント取得ができます。

会員状況(2017年2月現在)

個人会員数: 約2,400名

法人会員数: 約120法人

プロジェクトマネジメント学会の歩み

年	主な施策
1999	<ul style="list-style-type: none"> ・3月学会設立 ・研究発表大会および、学会誌, @pm.Letters 発行開始 ・PM用語対訳集編纂
2000	<ul style="list-style-type: none"> ・学会ビジョン策定 ・経営工学関連学会協議会(FMES)加入
2001	<ul style="list-style-type: none"> ・学会誌隔月刊化および特集化 ・学会ロゴマーク策定
2002	<ul style="list-style-type: none"> ・四国支部設立 ・日本学術会議学術研究団体登録 ・日本技術者教育認定機構(JABEE)加入 ・国際会議 ProMAC 2002 主催(シンガポール) ・PM学会設立3周年記念シンポジウム開催 ・研究委員会フォーラム開始
2003	<ul style="list-style-type: none"> ・九州支部設立 ・トワイライトサロン開始 ・PM普及図書出版開始 ・法人会員特別セミナー開始
2004	<ul style="list-style-type: none"> ・PM標準カリキュラム整備に向けた教育フォーラム開催 ・国際会議 ProMAC 2004 主催(幕張)
2005	<ul style="list-style-type: none"> ・中国支部設立 ・学会表彰(学会賞, 論文賞, 論文奨励賞)開始
2006	<ul style="list-style-type: none"> ・千葉県船橋市西船橋に事務所開設 ・国際会議 ProMAC 2006 主催(シドニー) ・教育フォーラム開始
2007	<ul style="list-style-type: none"> ・アドバイザリーボード設置 ・東京都港区新橋に事務所移転
2008	<ul style="list-style-type: none"> ・中部支部設立 ・国際会議 ProMAC 2008 主催(アンカレッジ) ・代議員制への移行
2009	<ul style="list-style-type: none"> ・一般社団法人化 ・PM学会設立10周年記念講演会・祝賀会開催 ・学会表彰(PM実施賞)開始 ・ProMAC Symposium 2009 主催(バンコク)
2010	<ul style="list-style-type: none"> ・国際会議 ProMAC 2010 主催(幕張, 舞浜) ・標準書「母体組織のプロジェクト推進機能」発行
2011	<ul style="list-style-type: none"> ・関西支部設立 ・ISO/TC258 国内審議団体受託 ・ProMAC Symposium 2011 主催(バタム)
2012	<ul style="list-style-type: none"> ・北海道支部設立 ・国際会議 ProMAC 2012 主催(ホノルル)
2013	<ul style="list-style-type: none"> ・国際会議 ProMAC 2013 主催(ハノイ) ・学会表彰(文献賞, PM実施奨励賞, PM実施エクセレントパートナーシップ賞)創設
2014	<ul style="list-style-type: none"> ・創立15周年記念式典開催 ・国際会議 ProMAC 2014 主催(クアラルンプール) ・ISO/TC258 京都会議開催
2015	<ul style="list-style-type: none"> ・国際会議 ProMAC 2015 主催(札幌) ・秋季研究発表大会を札幌で ProMAC と共同開催
2016	<ul style="list-style-type: none"> ・IPMA(International Project Management Association)の団体会員へ加盟 ・国際会議 ProMAC 2016 主催(ゴールドコースト) ・ISO/TC258 東京会議開催 ・学会表彰(学生研究発表賞)開始



一般社団法人プロジェクトマネジメント学会(略称:PM学会)

The Society of Project Management(略称:SPM)

URL: <http://www.spm-hq.jp/>

FAX: 050-3588-6935

所在地: 〒105-0004 東京都港区新橋 5-12-9 ABCビル 2階